

発行日: 2010年02月16日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 :エアロインク #720黒

推奨用途 :産業用スタンプ用インク

会社名 :株式会社ユニオンコーポレーション

住所 :大阪府吹田市南金田2-26-17

担当部署 :マーケティング本部

電話 :06-6369-2711

FAX :06-6369-1298

製品番号(MSDS NO) :B720BK-2

製造元 : Specialty Ink Co., Inc. (米国)

住所 : 20 Dunton Ave. Deer Park, NY11729

電話 : 631-586-3666

FAX : 631-586-3874

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

ラベル要素なし

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体:区分 4

健康に対する有害性

急性毒性経口:区分 5

急性毒性経皮:区分 5

注意喚起語:警告

危険有害性情報

可燃性液体

飲み込むと有害のおそれ

皮膚に接触すると有害のおそれ

注意書き

予防

熱源/火花/炎/加熱面から遠ざける。一禁煙。

保護手袋/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

対応

気分が悪い時は、医師に連絡する。

水はリスクを増大させる。火災に際しては指定された消火剤を使用する。

保管

換気の良いところで保管する。容器を密閉する。低温に保つ。日光から遮断する。

廃棄

内容物/容器を国/地方の規則に従って廃棄する。

物理的及び化学的危険性

高温になると引火、燃焼する恐れがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管(PRTR)法政令 番号
ニグロシン(水溶性)	1 - 5	8005-03-6	-
2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール	10 - 15	112-34-5	-
ジエチレングリコール	10 - 15	111-46-6	-
グリセリン	10 - 15	56-81-5	-
水	55 - 60	7732-18-5	-

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

労働安全衛生法「表示すべき有害物」に該当する成分は含有していない。

労働安全衛生法「通知すべき有害物」に該当する成分は含有していない。

化管(PRTR)法「指定化学物質」に該当する成分は含有していない。

EUリサイクル指令関連情報

家庭用電化製品、IT/遠距離通信機器、消費者用機器、照明器具、電子/電気工具、玩具/レジャー/スポーツ用具もしくは自動販売機用途に使用される本製品には

0.1 wt% を超えるPb, Hg, Cr(VI), PBB, PBDE もしくは 0.01 wt% を超える Cd を含有していません。

4. 応急措置

一般的な措置

気分が悪い時は、医師に連絡する。

医師に対する特別な注意事項

医師にその容器またはラベルを見せる。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用する。

不適切な消火剤

噴流水を消火に用いてはならない。

特有の危険有害性

燃焼の際に生成する有毒な煙、蒸気またはガス:炭素酸化物

消火を行う者の保護

消火作業者は適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

適切な保護具を着用する。

着火源を取除くとともに換気を行う。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

回収、中和 ならびに 封じ込めおよび浄化の方法/機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策

関係者以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項

取扱う前にすべての安全注意を読み理解する。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良いところで保管する。容器を密閉する。低温に保つ。日光から遮断する。

容器包装材料

最初の容器中でのみ保管する(他の容器に移し替えてはならない)。

8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標

許容濃度

(グリセリン)ACGIH(1990) TWA: 10mg/m³ (上気道刺激)

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

呼吸器の保護具

換気が十分でない場合は、呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状 :液体

色 :黒色

臭い :溶剤臭

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点 :100℃

融点/凝固点 :-68.9℃

引火点 :93.3℃

自然発火温度 :216.7℃

爆発特性 :引火または爆発範囲

下限 :1.5 vol %

上限 :9.5 vol %

蒸気圧 :133.3 hPa

相対蒸気密度(空気=1) :4.15

比重/密度 :1.0211

溶解度

水に対する溶解度 :溶解する。

10. 安定性及び反応性

安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

常温常圧で安定

避けるべき条件

衝撃、摩擦、火気またはその他の着火源

混触危険物質

酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

11. 有害性情報

物理的、化学的および毒性学的特性に関係した症状

急性毒性

経口毒性成分データ

(2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール)830 mg/kg (JPMA第5版)

経皮毒性成分データ

(2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール)810 mg/kg (JPMA第5版)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性成分データ

(グリセリン)ラビット 500 mg/24H ; MILD

眼に対する重篤な損傷・刺激性

眼損傷性/刺激性成分データ

(2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール)ラビット 5 mg ; SEVERE

(グリセリン)ラビット 126 mg ; MILD

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

地下水などの水流に入った場合には、水生生物などの環境へ作用を及ぼす。

水溶解度

(ジエチレングリコール)混和する (ICSC, 2007)

(グリセリン)混和する (ICSC, 2006)

(2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール)非常によく溶ける (ICSC, 2004)

生体蓄積性

(ジエチレングリコール)log Pow=-1.47 (ICSC, 2007)

(グリセリン)log Pow=-1.76 (ICSC, 2006)

(2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール)log Pow=0.3 (ICSC, 2004)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

廃棄物処理法

産業廃棄物: 廃油に該当する。

汚染容器および包装

容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 :1210

クラス :3

容器等級 :III

品名(国連輸送名) :印刷インキ

指針番号 :129

海洋汚染物質

海洋汚染防止法

有害液体物質(Z類):ジエチレングリコール;2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール;グリセリン

施行令別表第1有害液体物質(D類)

ジエチレングリコール; 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール

施行令別表第1の2有害でない物質
グリセリン; 水

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

有機溶剤中毒予防規則に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

第4類 引火性液体第3石油類水溶性 危険等級 III

船舶安全法

引火性液体類

航空法

引火性液体

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (2nd ed., 2007), UN

MSDS・ラベル作成ガイドブック(改訂初版、平成19年5月)、日本塗料工業会

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 15th edit. UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (reg.(EC) No 1272/2008)

2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2009 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>

JIS Z 7250 (2005年)「化学物質等安全データシート」

原材料/製品メーカーMSDS

責任の限定について

この製品安全データシートは、製造者からの情報を元に編集したものであり、この製品の安全な使用と取り扱いのために必要な注意事項をはじめ、危険性に関する情報を記載し、関係者に周知するためのものである。本データシートは、この製品が目的とする使用における健康、安全および環境問題に関する手引きであり、使用に際しての技術的性能を保証するものではない。また、このデータシートに記載された情報は、現在知りえた情報であり、その正確性、信頼性または完全性を保証するものではない。この使用および廃棄に際しては、適用を受ける法規を確認し遵守することが必要である。また、各注意事項は通常的な取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点に配慮が必要である。この製品を他の目的に使用してはならない。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。